

## 1. 目的・ねらい

### ○こども・若者のみなさん：

政策に対して意見を伝えて、政策を決めるプロセス（過程）に主体的に参画する機会・場を得る

### ○政府：

こども・若者のみなさんの意見を広く聴いて、制度や政策に反映し、制度や政策をより良くする

### ○社会全体：

この取組を広く発信することで、こども・若者の意見を聴くことの大切さについての理解をひろげる

## 2. 「こども若者★いけんぷらす」という呼び名の考え方（コンセプト）

○どのような呼び名がいいか、こどもまんなかフォーラムなどに参加してくれた小中高校生と20代の方に聴きました。

### こども・若者のみなさんからの意見の例

- 「こども」だけでなく「若者」も入れないと、小さなこどもだけが対象のように見える。
- ひらがながやわらかい印象でよいと思う。参加するハードルが下がる。小学生にもわかりやすい。
- 「ユース」より「若者」の方がわかりやすい。
- みんなが参加したくなるような、明るい、前向きな呼び名がいい。「きらり」などのワードを入れてはどうか。

## こども若者★いけんぷらす

○こどもや若者のみなさんの「**いけん**」が何よりも大切であることがわかるように

○こどもや若者のみなさんと一緒になって、明るくて前向きに、社会を「**ぷらす**」に変えていけるように

- みなさんの意見で、制度や政策の内容をより良くする♪
- みなさんが「意見を言う」だけではなく、行政のパートナーとして主体的に参画できる♪
- この取組を広く発信して、こどもや若者の意見の大切さを大人や社会に知ってもらおう♪



# こども若者★いけんぷらす(こども・若者意見反映推進事業)

## 3. ポイント

### 【「こども若者★いけんぷらす」の「ぷらすメンバー」に登録するには?】

- 小学生からおおむね20代のみなさんが対象です。だれでも、いつでも、登録できます。
  - ・ こども家庭庁のホームページやTwitter、お住まいの都道府県や市町村、児童館や子ども食堂などの様々な場所でお知らせする予定です。

- ◆ **登録対象**：小学1年生～20代のみなさん（1993年4月2日生まれ～2017年4月1日生まれの方）
- ◆ **登録方法**：こども家庭庁のホームページから登録（お名前やメールアドレスなどの入力で登録できます）
- ◆ **登録期間**：1年中、いつでも、登録できます（2023年3月24日～）



登録案内ページ

<https://www.cfa.go.jp/policies/iken-plus>

### 【意見を伝えるテーマ】

- こども家庭庁や関係省庁が示したテーマだけではなく、ぷらすメンバーのみなさんが選んだテーマについても、意見を伝えることができます。
- こどもや若者のみなさんが、この取組の企画や運営に主体的に参画できます。
- ぷらすメンバーのみなさんが意見を伝える準備ができるよう、テーマについて事前にわかりやすく情報提供します。

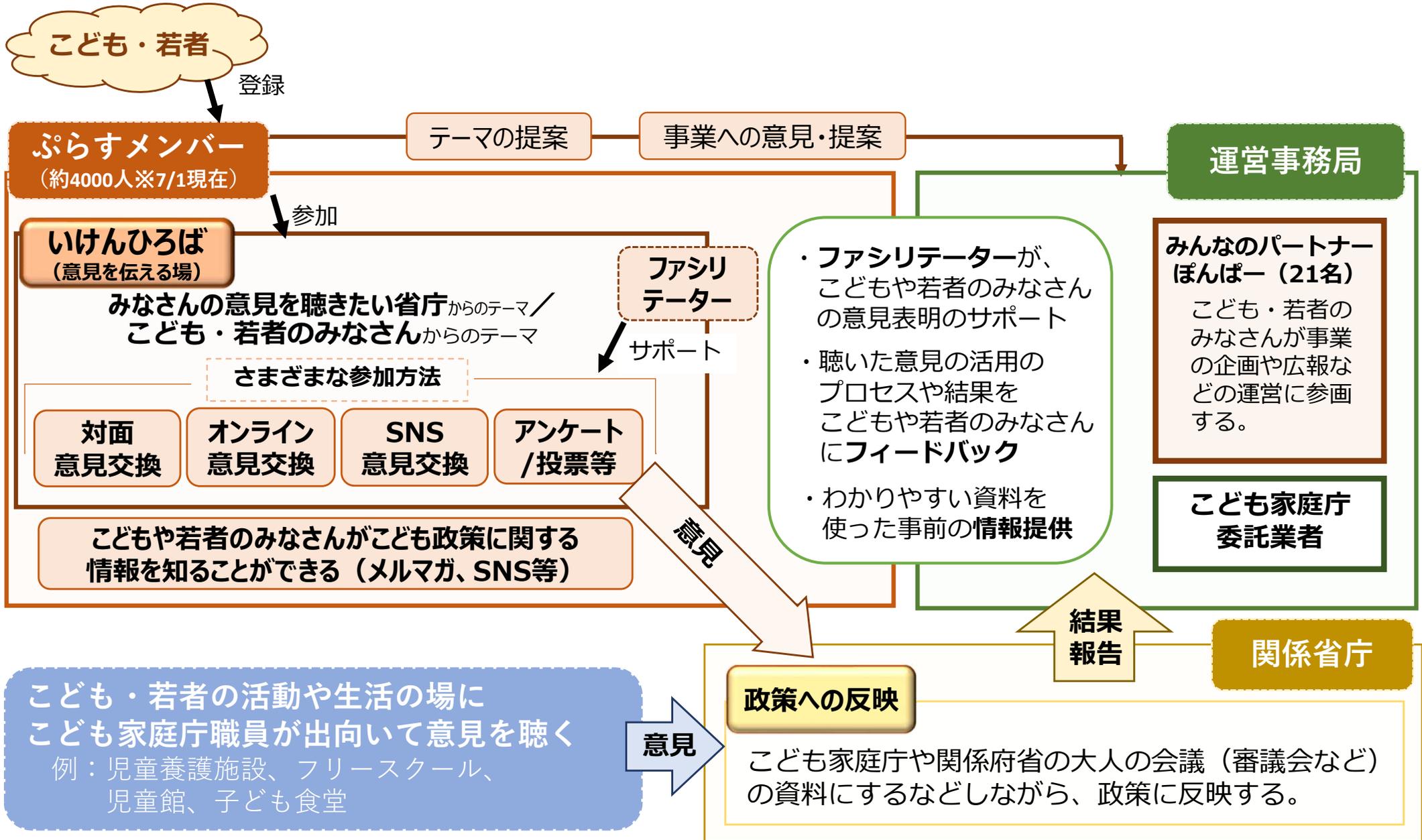
### 【意見を伝える方法】

- 対面（リアル/オンライン）、Webアンケート、チャットなどのいろいろな方法で意見を伝えることができます。
- テーマによっては、こどもや若者のみなさんの生活・活動の場である施設や児童館などにこども家庭庁の職員がうかがって、意見を聴きます。
- みなさんが意見を伝えやすい雰囲気となるよう、ファシリテーターの人も参加します。

### 【意見の検討や反映】

- みなさんが伝えてくれた意見は、こども家庭庁や関係省庁で、大人の会議（審議会など）の資料にするなど、担当する職員が必ず読んで、政策づくりや実行にいかします。
- 伝えてくれた意見をどう反映したか、反映しなかった場合はどうしてか、みなさんに伝えます（フィードバック）。
- この取組を社会に広く発信することで、こどもや若者のみなさんにも、周りの大人にも、こどもや若者の意見を聴くことの大切さを知ってもらうようにします。

4. 仕組み(イメージ)



# こども若者★いけんぷらす みんなのパートナー ぽんぱーについて

## 役割

ぷらすメンバーから広く意見を聴くための工夫や、こども・若者のみなさんにとってわかりやすい情報発信などについて、運営事務局であるこども家庭庁の職員などと一緒に取り組んでいただく方です。

## 「みんなのパートナー ぽんぱー」という呼び名のコンセプト

『みんなのパートナー』はこども・若者と対等な関係で寄り添う存在であることを示す言葉、『ぽんぱー』はポンプのように意見をくみ上げていく役割をイメージさせる言葉として、ぽんぱーが考えたものです。

## メンバー構成

2023年度は、ぷらすメンバーのうち下記の21名で構成

中学生6人、高校生8人、  
大学生・社会人7人

## 具体的な取組の内容（予定）

次の①～③の班に分かれて、取組を進めていきます。具体的なことは、ぽんぱーのみなさんと一緒に考えていきます。

### ① 運営のサポート

「こども若者★いけんぷらす」の活動内容を一緒に考えたり、意見を聴くの場の運営などを一緒に行います。

### ② 意見を伝えたいテーマの企画

「こども若者★いけんぷらす」では、大人が決めたテーマだけでなく、ぷらすメンバーにとって重要なテーマ、関心のあるテーマについても話し合います。そのテーマ決めから意見のまとめまでを一緒に行います。

### ③ 広報、情報発信

「こども若者★いけんぷらす」の取組の内容や活動の結果などを、ぷらすメンバー以外の多くのこどもや若者のみなさんにも知ってもらうためのアイデアや、活動を広める工夫を一緒に考えます。

## 直近の活動

### ・6/13 (火) プレミーティング

オンラインで、顔合わせと自己紹介をしました。また、仮称になっていたチーム名の正式名称をメンバーのみなさんで考えていただき、「みんなのパートナー ぽんぱー」という名称に決まりました。

### ・6/18 (日) 第1回ミーティング

こども家庭庁のこどもまんなかひろばで、対面とオンラインのハイブリットで実施し、小倉大臣にも参加いただきました。小倉大臣との対話では、「こども若者★いけんぷらす」を通じて目指したい社会や、今後の活動について熱い思いをシェアしました。

また、会の後半では、活動したい班に分かれてもらい、班活動を行いました。今後2カ月に1度、全体でのミーティングを行うほか、班活動を月に1回～2回行っていきます。

(小倉大臣発言 (抜粋) )

我々大人が本当にこども達の意見をきちんと聞いてこなかった。きちんと聞いたうえで自分たちの政策に反映をしてこれたか。そういう意味では、こども家庭庁は、これから本当に真面目に、そして真剣に、こどもたちの意見を聴こうと思っています。

さらに、単に聴くだけでなく、一緒に何を考えたらいいか、まさにぽんぱーのみなさま方が中心になってくれると思いますが、何をこれから議論して、どう世の中を変えたらいいのか、みなさんと一緒に考えたいと思っています。単に意見を聴くだけではなくて、きちんとフィードバックをしたいという風に思っております。

(当日の様子)



取組内容等

登録者

年 代：小学生～20代まで

登録者数：約4000人（7/1時点） ※1万人程度規模を目指す

内 訳：小学生約790人、中学生約420人、高校生約540人、大学・大学院生約650人、  
社会人等約1600人

これまでの取組

・4/28（金）第1回ぷらすメンバーの会

- こども基本法やこども家庭庁を知ろう

こども家庭庁やこども基本法、「こども若者★いけんぷらす」について、動画や資料を使ってこども家庭庁職員からお話しし、ぷらすメンバーからの質問にもリアルタイムで答えました。

ぷらすメンバーからは、

- ・こどもならどんな人でも意見が言えるんですか？
- ・いけんひろばはどれくらいの頻度で行われるんですか？

といった質問が出たほか、終了後には、

- ・意見を言うことを大切にしたいと思いました！
- ・ぷらすメンバーの活動が楽しみになりました！

といった感想が寄せられました。



・6/7（水）第2回ぷらすメンバーの会

- いけんぷらすを広報しよう！

ぷらすメンバーの意見を聴きながら「こども若者★いけんぷらす」のYouTubeショート動画を作成しました。

ぷらすメンバーからは、

- ・質問と答えは短くして、テンポをよくした方がよい。
- ・初めのつかみが大事。走りこんでくるのはどうか。

といった意見がでました。

いただいた意見をもとに作成したYouTubeショート動画は現在公開中です。



### 「こども若者★いけんぷらす」各省庁からの登録テーマ

登録テーマ数：23テーマ

登録省庁：内閣府、金融庁、消費者庁、こども家庭庁（総合政策/支援/成育）、法務省、文部科学省、スポーツ庁、農林水産省、経済産業省、国土交通省、環境省、警察庁

### 7月開催 いけんひろば

・7月中旬～

担当省庁：こども家庭庁・支援局

テーマ：「令和4年改正児童福祉法について」

手法：アンケート ※施設に出向いての意見聴取も実施

対象：小学4年生～18歳

・7/31（月）

担当省庁：こども家庭庁・成育局

テーマ：「あなたが思う「居場所」は？」

手法：対面

対象：小学1年生～29歳

### 8月開催 いけんひろば

・8/2（水）、8/3（木）

担当省庁：農林水産省

テーマ：「若者と食の今後について考える！」

手法：対面（8/2）、オンライン2回（8/3）

対象：中学生・高校生